

2026 年度 『地域社会貢献基金』事業 提案書

あて先) 市原ロータリークラブ会長

2026年 月 日

1. 提案者

◎ 団 体				
(ふりがな)				
団体名				
住 所	〒 TEL FAX E-mail			
団体の設立年月日	年 月 日	法人格の有無	有 ・ 無 ・ 申請中	
団体の決算月	月	団体ホームページ	有 ・ 無	URL
◎ 代表者				
(ふりがな)				
代表者名				
住 所	〒 TEL FAX E-mail			
◎ 連 絡 責 任 者 (代表者以外の方で、提案書等各種問い合わせの対応ができる方)				
(ふりがな)				
お名前	〔年齢： 〕〔男 ・ 女〕			
住 所	〒 TEL FAX E-mail			

※ 団体の直近の決算書の写しを必ず添付してください。

◎ 構成員数 (会員数)	名	◎活動地域	・市内 ・県内 ・国内
◎ 団体代表者の市民活動に関する経歴について簡潔に記入してください。			
◎ 団体の設立経緯と目的を簡潔に記入してください。			
◎ 団体がこれまで取り組んできた主な活動実績(過去最大2年間)について、箇条書きで記入してください。			

2. 提案する事業の概要

◎ 応募事業名		新規 ・ 継続 (注) ※○で囲んでください
◎ 実施時期	年 月 日 ~ 年 月 日	
該当するコースに ○をして下さい。	・こすもすコース(補助申請金額 10 万円以下) ・いちようコース(補助申請金額 30 万円以下)	
◎ 提案する事業の概要(簡潔にお願いします。)		

※ 継続事業の場合、現在実施中の事業の状況も含めて記入してください。

3. 提案内容について

1) 提案する事業に関連して、日頃の活動から、団体が感じている課題は何ですか。

2) 提案する事業の目的と 1)の課題を解決するため、今回はどのような活動をしようと思っていますか。

申請事業の対象者・受益者 ※申請事業を最も届けたい対象者・受益者は誰ですか。	
◎ 地域	
◎ 対象者・受益者	
◎ 人数	
◎ 年齢層	
◎ 具体的に	

3) 今回の事業において、「広く市民のみなさんの意見を聞く」、また「成果を周知する方法」についてどのように考えていますか。

--

- 4) 今回の事業を行った後、どのような成果が期待できますか。また、今後どのような事業を展開していこうと考えますか。

5) 対象となる事業のスケジュールを記入してください。

月	活 動 内 容
9月	
10月	
11月	
12月	
1月	
2月	
3月	
4月	
5月	
6月	

4. 事業に要する経費（次ページの補助の対象となる経費の内訳例、記入例を参照の上、記入してください）

収入の部

支出の部

科 目	金 額（円）	科 目	金 額（円）
（区分）		（区分）	
（内訳・積算等）		（内訳・積算等）	
（区分）		（区分）	
（内訳・積算等）		（内訳・積算等）	
（区分）		（区分）	
（内訳・積算等）		（内訳・積算等）	
（区分）		（区分）	
（内訳・積算等）		（内訳・積算等）	
（区分）		（区分）	
（内訳・積算等）		（内訳・積算等）	
（区分）		（区分）	
（内訳・積算等）		（内訳・積算等）	
合計		合計	
		補助対象経費 合計額	

※ 金額は、税込みで記入してください。

※ 収支の合計が必ず合うように記入してください。

※ 補助対象経費合計額の 8/10 を超える額を補助金額として申請することはできません。
（30 万円を限度に千円未満の端数を切り捨てた金額となります。）

《補助の対象となる経費の内訳例》 ※ 申請事業にかかる経費を記入してください。

区 分	内 訳
旅費交通費	・講習会等の参加のための交通費 ・視察のための交通費 ・講師等の招聘にかかる費用等
通信運搬費	・郵便、電話料、宅配便等に要する経費
謝礼金	・講師等の謝礼金等
会議費・会場費	・学習会・シンポジウム等を主催する場合の会場費 ・スライド映写機等の物品レンタル料等
資料費	・図書などの資料費
印刷製本費	・チラシ、ニュース等の印刷費 ・報告書等の印刷、製本費等
消耗品費	・活動を実施する上で必要な機材、材料、消耗品などの経費 ・写真現像代等
保険料	・ボランティア保険料等
人件費	・活動を実施するために必要な人件費 (但、補助の対象となる経費の合計額の 30%以内)
運営管理費	・活動を実施するために必要な運営管理費
その他	・事業を実施する上で必要なその他の経費

※ 補助の対象とならない経費がある場合は、区分欄に「補助対象外経費」と記入してください。(募集要項参照)

【記載例】

収入の部

支出の部

科 目	金額 (円)	科 目	金額 (円)
(区分) 補助金	300,000	(区分) 旅費交通費	31,000
(内訳・積算等)		(内訳・積算等)	
市原ロータリークラブ	300,000	地域会場への交通費	21,000
		(@3,000 円 × 7 台)	
		講師等の招聘にかかる費用	10,000
(区分) 会費	78,000	(区分) 人件費	10,400
(内訳・積算等)		(内訳・積算等)	
1,000 × 78 名	78,000	1 日体験入門スタッフとして	10,400
		(@800 円 × 13 名)	
(区分)		(区分) 補助対象外経費	20,000
(内訳・積算等)		(内訳・積算等) 備品購入	20,000
		(@20,000 円 × 1 台)	

(省 略)

合計	378,000	合計	378,000
		補助対象経費 合計額	358,000

5. 事業実施の体制について（現在わかる範囲で記入してください）

1) 事業を実施するメンバー

	氏 名	年 齢	所 属 ・ 職 業	住 所	この事業での役割
1	(代表者)			市原市内・市外	
2				市原市内・市外	
3				市原市内・市外	
4				市原市内・市外	
5				市原市内・市外	
6				市原市内・市外	
7				市原市内・市外	
8				市原市内・市外	
9				市原市内・市外	
10				市原市内・市外	

※ 応募には、(市原市内在住の成人1人以上)で構成された組織であることが必要です。

(法人格の有無は問いません。詳しくは、募集要項参照)

※ メンバーが10人を超える場合は、主たる構成メンバー10人までを記入してください。

※ 政治団体、宗教団体等は対象となりません。(募集要項参照)

2) 上記以外の協力者、協力団体があれば以下に記入してください。

- ・直近の決算書を添付してください。
- ・その他、団体の活動内容がわかるもの、定款、規約、広報などありましたら、添付してください。

2026 年度『地域社会貢献基金』事業 提案書

あて先) 市原ロータリークラブ会長

2026 年 月 日

1. 提案者

(ふりがな)		
氏 名		
住 所	〒 TEL FAX E-mail	
事業の開始年月日	年 月 日	
◎ 構成員数 (会員数)	名	◎ 活動地域 市内 地区
◎ 提案事業の活動分野(関連のある活動に○印を付けてください。複数可) 1. 子ども 2. 青少年 3. 女性 4. 障害者 5. 高齢者 6. 在日外国人 7. 留学生支援 8. 福祉一般 9. 医療・保健・健康づくり 10. 平和・人権 11. 食・農業 12. 環境・エコロジー 13. 地域・まちづくり 14. 国際貢献・協力 15. 国際交流 16. 文化・芸術の振興 17. 教育・学習支援 18. スポーツの振興 19. 出版 20. 市民事業 21. 消費者保護 22. 交通など安全対策 23. 災害などの救助活動 24. 市民活動団体の支援 25. 情報 26. 経済 27. 労働 28. 科学技術 29. その他 ()		
◎ 提案者の市民活動に関する経歴について簡潔に記入してください。		

2. 提案する事業の概要

◎ 応募事業名		新規 ・ 継続（注） ※○で囲んでください
◎ 実施時期	年 月 日 ～ 年 月 日	
該当するコースに ○をして下さい。	・こすもすコース(補助申請金額 10 万円以下) ・いちようコース(補助申請金額 30 万円以下)	
◎ 提案する事業の概要(簡潔にお願いします)		

3. 提案内容について

1) 提案する事業に関連して、日頃から感じている地域の課題は何ですか。

2) 提案する事業の目的と 1)の地域の課題を解決するため、今回はどのような活動しようと思っていますか。

申請事業の対象者・受益者 ※申請事業を最も届けたい対象者・受益者は誰ですか。	
◎ 地域	
◎ 対象者・受益者	
◎ 人数	
◎ 年齢層	
◎ 具体的に	

3) 今回の事業において、「広く市民のみなさんの意見を聞く」、また「成果を周知する方法」についてどのように考えていますか。

--

4) 今回の事業を行った後、どのような成果が期待できますか。また、今後どのような事業を展開していこうと考えていますか。

5) 対象となる事業のスケジュールを記入してください。

月	活 動 内 容
9月	
10月	
11月	
12月	
1月	
2月	
3月	
4月	
5月	
6月	

4. 事業に要する経費（次ページの補助の対象となる経費の内訳例、記入例を参照の上、記入してください）

収入の部		支出の部	
科 目	金 額（円）	科 目	金 額（円）
（区分）		（区分）	
（内訳・積算等）		（内訳・積算等）	
（区分）		（区分）	
（内訳・積算等）		（内訳・積算等）	
（区分）		（区分）	
（内訳・積算等）		（内訳・積算等）	
（区分）		（区分）	
（内訳・積算等）		（内訳・積算等）	
（区分）		（区分）	
（内訳・積算等）		（内訳・積算等）	
（区分）		（区分）	
（内訳・積算等）		（内訳・積算等）	
合計		合計	
		補助対象経費 合計額	

※ 金額は、税込みで記入してください。

※ 収支の合計が必ず合うように記入してください。

※ 補助対象経費合計額の 8/10 を超える額を補助金額として申請することはできません。

（30 万円を限度に千円未満の端数を切り捨てた金額となります。）

《補助の対象となる経費の内訳例》 ※申請事業にかかる経費を記入してください。

区 分	内 訳
旅費交通費	・講習会等の参加のための交通費 ・視察のための交通費 ・講師等の招聘にかかる費用等
通信運搬費	・郵便、電話料、宅配便等に要する経費
謝礼金	・講師等の謝礼金等
会議費・会場費	・学習会・シンポジウム等を主催する場合の会場費 ・スライド映写機等の物品レンタル料等
資料費	・図書などの資料費
印刷製本費	・チラシ、ニュース等の印刷費 ・報告書等の印刷、製本費等
消耗品費	・活動を実施する上で必要な機材、材料、消耗品などの経費 ・写真現像代等
保険料	・ボランティア保険料等
人件費	・活動を実施するために必要な人件費 (但、補助の対象となる経費の合計額 の30%以内)
運営管理費	・活動を実施するために必要な運営管理費
その他	・事業を実施する上で必要なその他の経費

※補助の対象とならない経費がある場合は、区分欄に「補助対象外経費」と記入してください。(募集要項参照)

【記載例】

収入の部

支出の部

科 目	金額 (円)	科 目	金額 (円)
(区分) 補助金	300,000	(区分) 旅費交通費	31,000
(内訳・積算等)		(内訳・積算等)	
市原ロータリークラブ	300,000	地域会場への交通費 (@3,000 円×7台)	21,000
		講師等の招聘にかかる費用	10,000
(区分) 会費	78,000	(区分) 人件費	10,400
(内訳・積算等)		(内訳・積算等)	
1,000×78 名	78,000	1 日体験入門スタッフとして (@800 円×13 名)	10,400
(区分)		(区分) 補助対象外経費	20,000
(内訳・積算等)		(内訳・積算等) 備品購入 (@20,000 円×1 台)	20,000

(省 略)

合計	378,000	合計	378,000
		補助対象経費 合計額	358,000

5. 事業実施の体制について（現在わかる範囲で記入してください）

1) 事業を実施するメンバー

	氏 名	年 齢	所 属 ・ 職 業	住 所	この事業での役割
1	(代表者)			市原市内・市外	
2				市原市内・市外	
3				市原市内・市外	
4				市原市内・市外	
5				市原市内・市外	
6				市原市内・市外	
7				市原市内・市外	
8				市原市内・市外	
9				市原市内・市外	
10				市原市内・市外	

※ 応募には、市原市内在住の成人 1 人以上で構成された組織である必要があります。

（法人格の有無は問いません。詳しくは、募集要項参照）

※ メンバーが 10 人を超える場合は、主たる構成メンバー 10 人までを記入してください。

※ 政治団体、宗教団体等は対象となりません。（募集要項参照）

2) 上記以外の協力者、協力団体があれば以下に記入してください。

--

- ・直近の決算書が有りましたら添付してください。
- ・その他、活動内容がわかるものがありましたら、添付してください。